

CASBEE-広島 (2010年ver.1)
広島弁護士会新会館(仮称)

用途等で評価が不要となる項目については、自動的に網掛けが入ります
 欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE広島 2009年版
 ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.8
Q1 室内環境			0.40					2.5
1 音環境		2.7	0.15					2.7
1.1 騒音		3.0	0.40					
1 暗騒音レベル		3.0	1.00					
	設備騒音対策							
1.2 遮音		2.4	0.40					
1 開口部遮音性能		2.0	0.60					
2 界壁遮音性能		3.0	0.40					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		3.0	0.20					
2 温熱環境		1.6	0.35					1.6
2.1 室温制御		2.2	0.50					
1 室温設定		3.0	0.38					
	夏期空調・冷房制御							
3 外皮性能		3.0	0.25					
4 ゾーン別制御性		1.0	0.38					
	夏期・冬期空調・冷房制御							
	個別制御							
	空調の温度設定による配慮							
	設備・工法							
2.2 湿度制御		1.0	0.20					
2.3 空調方式		1.0	0.30					
3 光・視環境		3.6	0.25					3.6
3.1 屋光利用		3.4	0.30					
1 屋光率		3.0	0.60					
2 方位別開口								
3 屋光利用設備	外壁カーテンウォール採用	4.0	0.40					
3.2 グレア対策		3.0	0.30					
	遮光装置の設置							
2 屋光制御		3.0	1.00					
3.3 照度		3.0	0.15					
1 照度		3.0	1.00					
	照度基準							
3.4 照明制御	部屋ごとに制御可能かつ端末リモコン等で調整可能	5.0	0.25					
4 空気質環境		2.6	0.25					2.6
4.1 発生源対策		3.0	0.50					
1 化学汚染物質		3.0	1.00					
	化学汚染物質対策							
	化学汚染物質対策							
	化学汚染物質対策							
4.2 換気		2.3	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		3.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33					
	換気設備							
4.3 運用管理		2.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50					
2 喫煙の制御		3.0	0.50					
Q2 サービス性能		-	0.30					3.3
1 機能性		3.4	0.40					3.4
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40					
1 広さ・収納性		3.0	0.33					
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33					
3 バリアフリー計画		3.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30					
1 広さ感・景観	事務室の天井高さ2.7m	4.0	0.33					
2 リフレッシュスペース	喫煙コーナー・リフレッシュスペース・自動販売機の設置	5.0	0.33					
3 内装計画		3.0	0.33					
1.3 維持管理		3.5	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保	維持管理機能の確保	4.0	0.50					
2 耐用性・信頼性		2.9	0.31					2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.48					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		2.7	0.33					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15					
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.23					

2.4 信頼性			3.2	0.19		-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
3	電気設備		3.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
5	通信・情報設備	光ケーブル・電話回線の引き込みの2ルート化	4.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			3.4	0.29		-	3.4
3.1 空間のゆとり			4.6	0.31		-	
1	階高のゆとり	平均階高4.0m以上	5.0	0.60		-	
2	空間の形状・自由さ	設備・空間プランニングの自由度が高い	4.0	0.40		-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31		-	
3.3 設備の更新性			3.0	0.38		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.17		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.17		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.11		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.11		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.22		-	
6	バックアップスペース		3.0	0.22		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30		-	2.8
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30		-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		都市美観形成基準等考慮	4.0	0.40		-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30		-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-		-	3.5
LR1 エネルギー			-	0.40		-	4.1
1 建物の熱負荷抑制		断熱性が高い	5.0	0.30		-	5.0
2 自然エネルギー利用			3.5	0.20		-	3.5
2.1	自然エネルギーの直接利用		3.0	0.50		-	
2.2	自然エネルギーの変換利用	太陽光利用	4.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化		高効率熱源機器及びLEDの採用 ERR=10	4.4	0.30		-	4.4
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	3.2
1 水資源保護			3.4	0.15		-	3.4
1.1	節水	節水コマ・節水型便器の採用	4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67		-	
2	雑排水再利システム導入の有無		3.0	0.33		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.4	0.63		-	3.4
2.1	材料使用量の削減		3.0	0.07		-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.25		-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.21		-	
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	集成材、ビニル床タイル、ビニル床シート、断熱材及び吸音材	5.0	0.21		-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-		-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.25		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			2.6	0.22		-	2.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			2.5	0.68		-	
1	消火剤		-	-		-	
2	断熱材		2.0	0.50		-	
3	冷媒		3.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	3.0
1 地球温暖化への配慮		高効率機器の採用により省エネを図りCO2削減	3.8	0.33		-	3.8
2 地域環境への配慮			2.6	0.33		-	2.6
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.5	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		2.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制	駐車場の適正スペースの確保	5.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制	廃棄物の量等考慮しストックスペース等確保	4.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			2.7	0.33		-	2.7
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	0.33		-	
2	振動		3.0	0.33		-	
3	悪臭		3.0	0.33		-	
3.2 風害、日照阻害の抑制			3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	日照阻害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			1.6	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		1.0	0.70		-	
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	